

## 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
(流動資産)	10,623,691,303	(流動負債)	3,752,171,206
現金及び預金	4,551,343,333	買掛金	137,847,186
完成工事未収入金	94,301,807	工事未払金	148,434,150
売掛金	129,632,453	設備未払金	8,720,511
住宅流通	22,209,765	未払金	243,501,752
販売用土地	962,805,947	未払消費税	43,148,844
販売用建物	384,692,825	未払法人税	75,754,300
未成工事支出金	1,487,751	未払費用	34,032,423
商品及び製品	-	未成工事受入金	22,987,252
原材料及び貯蔵品	27,980,292	前受金	1,760,093
前払金	-	預り金	2,801,332,670
前払費用	7,943,759	賞与引当金	103,000,000
預け金	4,001,064,841	関係会社未払費用	131,652,025
未収入金	266,935,236		
立替金	108,364,416	(固定負債)	2,928,634,432
繰延税金資産	66,794,758	長期預り金	2,928,634,432
貸倒引当金	△ 1,865,880	退職給付引当金	-
		<b>負債合計</b>	<b>6,680,805,638</b>
(固定資産)	344,788,346	純資産の部	
<b>有形固定資産</b>	64,908,257	株主資本	4,287,674,011
建物	43,611,386	資本金	50,000,000
構築物	1,235,557	資本剰余金	-
工具器具備品	20,061,314	資本準備金	-
<b>無形固定資産</b>	39,884,407	その他資本剰余金	-
電話加入権	1,529,860	利益剰余金	4,237,674,011
ソフトウェア	38,354,547	利益準備金	10,000,000
<b>投資その他の資産</b>	239,995,682	別途積立金	2,976,889,900
長期預け金	175,817,832	繰越利益剰余金	1,250,784,111
子会社株式	20,000,000	自己株式	-
前払年金費用	4,147,000		
破産更生債権等	-	評価・換算差額等	-
長期繰延税金資産	40,030,850	その他有価証券評価差額金	-
貸倒引当金	-		
		<b>純資産合計</b>	<b>4,287,674,011</b>
<b>資産合計</b>	<b>10,968,479,649</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>10,968,479,649</b>

## 個別注記表

### 重要な会計方針

#### 1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)。

#### 2. 有形固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産……………定額法

(2)無形固定資産……………定額法

#### 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金…売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金…従業員賞与の支給に備えるため、翌事業年度支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上している。

退職給付引当金…従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づいて計上している。

#### 4. 収益及び費用の計上の方法

完成工事高及び完成工事原価

工期のごく短いもの等については工事完成基準を適用し、その他の工事で当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積は原価比例法)を適用しております。

### 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	36,405千円		
2. 関係会社に対する短期金銭債権	4,023,865千円、同長期金銭債権	0円	
関係会社に対する短期金銭債務	25,945千円、同長期金銭債務	8,103千円	
(関係会社＝支配株主・子会社・関連会社)			